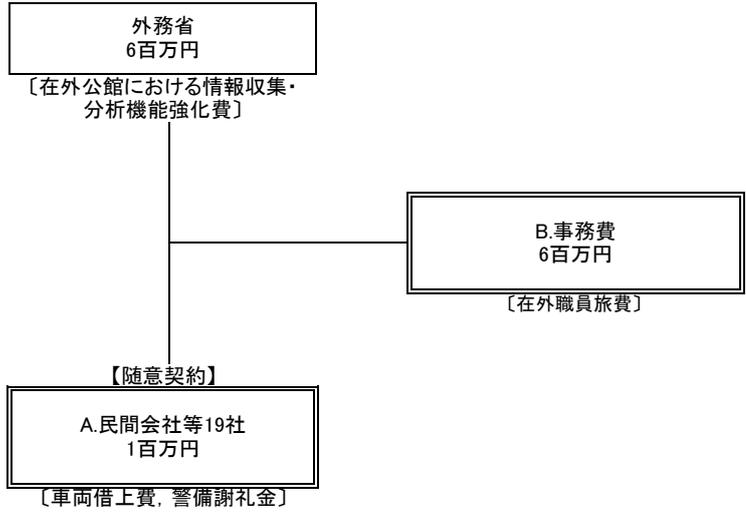


平成23年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	在外公館における情報収集・分析機能強化費		担当部局	国際情報統括官組織			作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成16年度開始		担当課室	第一国際情報官室・第二国際情報官室 第三国際情報官室・第四国際情報官室			第一国際情報官 柴田 裕憲	
会計区分	一般会計		施策名	Ⅱ-6 的確な情報収集及び分析、並びに情報及び分析の政策決定ラインへの提供				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第四条第七項		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	在外公館における情報収集・分析機能強化							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	在外公館における情報収集の担当官が、新たな情報源の開拓を含め、情報収集を強化するため、任国の内外に定期的に出張する。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算の状況	当初予算	6	12	8	6	6	
		補正予算	-	-	-	-	-	
		繰越し等	-	-	-	-	-	
		計	6	12	8	6	6	
	執行額	8	8	6	-	-		
執行率(%)	118.5%	67.7%	84.9%	-	-			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)	
	(成果目標) 在外公館情報担当官の情報収集・分析能力の強化 (参考指標) ①分析資料の作成数(H20を100とした場合) ②幹部ブリーフの回数(H20を100とした場合)		成果実績	H20を100とする	①100 ②100	①97 ②46	①130 ②100	-
			達成度	%	-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
	在外職員による出張回数		活動実績 (当初見込み)	回	53	55	50	- (54) (53)
単位当たりコスト	6,403千円/年		算出根拠	年間執行額				
平成23・24年度予算内訳 (単位:千円)	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	旅費	5,539	5,237					
	自動車借料	744	715					
	謝金	113	143					
	計	6,396	6,095					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>支出先及び使途については、契約書・請求書等にて確認し、把握に努めている。本事業については、在外公館における情報収集活動の強化に資するものであり、在外公館の情報収集活動が一定の成果を得るためには長期的なスパンが必要であるところ、平成23年度も引き続き施策を拡充していく必要がある。経費は主に出張関連経費であり、経費節約の観点から経済的・効率的な航空券を利用し、今後も節約に努める。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善		事業見直しによる減	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減(事業見直しによる減)			
補記(過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

支出先上位10者リスト

A.民間会社等19社

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	民間会社A	車両借上	0.2	随意契約 (在外契約)	—
2	民間会社B	警備謝金	0.1	随意契約 (在外契約)	—
3	民間会社C	警備謝金	0.1	随意契約 (在外契約)	—
4	民間会社D	車両借上	0.1	随意契約 (在外契約)	—
5	民間会社E	車両借上	0.1	随意契約 (在外契約)	—
6	民間会社F	車両借上	0.04	随意契約 (在外契約)	—
7	民間会社G	車両借上	0.04	随意契約 (在外契約)	—
8	民間会社H	車両借上	0.03	随意契約 (在外契約)	—
9	民間会社I	車両借上	0.03	随意契約 (在外契約)	—
10	民間会社J	車両借上	0.03	随意契約 (在外契約)	—

B.事務費

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	出張者A	出張旅費	0.4	—	—
2	出張者B	出張旅費	0.3	—	—
3	出張者C	出張旅費	0.3	—	—
4	出張者D	出張旅費	0.2	—	—
5	出張者E	出張旅費	0.2	—	—
6	出張者F	出張旅費	0.2	—	—
7	出張者G	出張旅費	0.2	—	—
8	出張者H	出張旅費	0.2	—	—
9	出張者I	出張旅費	0.2	—	—
10	出張者J	出張旅費	0.2	—	—